

甲賀市市制施行20周年 記念誌





豊かさ

「しあわせ」を感じるまち

平成16年に5つの町が合併し誕生した甲賀市は、本年10月で市制施行20周年を迎えました。市政発展の礎を築かれた先人の功績に改めて敬意を表するとともに、市民の皆様をはじめ甲賀市とゆかりのあるすべての方に心より感謝を申し上げます。

今日、私たちを取り巻く環境は、少子高齢化と人口減少の急速な進展、地球温暖化による環境リスクの増加、不安定化する国際情勢、コロナ禍を起因とする価値観や行動様式の変容など、大きく変化しています。そのような中、本市では、城下町、宿場町、忍者、お茶、薬、陶器などの豊富な地域資源、また新名神高速道路をはじめとした広域交通の要衝という立地的特性を生かし、市民の皆様とともにオール甲賀でまちづくりに取り組み発展を遂げてまいりました。

この20周年を機に、甲賀市は未来に向けて新たな歴史を刻んでいきます。

自然あふれる甲賀の地で、歴史・文化・芸術に包まれ、いつもの暮らしに「しあわせ」を感じ、自分らしさを表現できる、そんな「新しい豊かさ」を市民の皆様に実感いただけるまちづくりを進めてまいります。



甲賀市長

岩永 裕貴





甲賀市議会議長
橋本 恒典

平成16年10月1日、水口、土山、甲賀、甲南、信楽の5つの町が合併して甲賀市が誕生し、今年で20周年という節目を迎えることができましたことを大変嬉しく思います。

甲賀市には豊かな自然や歴史・文化、優れた技術を持つ地場産業や農業など、数々の素晴らしい財産があります。また、平成20年2月に開通した新名神高速道路は現在6車線化工事が進んでいると共に、名神名阪連絡道路もその実現に向けて進んでいるなど大きな可能性を秘めています。

私たちは、市民一人ひとりが「しあわせ」を実感でき、「このまちに住みたい・住み続けたい」と思えるまちにするために、そして次世代を担う子どもたちが健やかに育まれるまちをめざして、さまざまな取り組みを推し進めていく必要があります。

市議会といたしましても、市民の皆様の声をお聴きしながら、30年後、50年後を見据えた持続可能なまちづくりを進めるとともに、若い世代に魅力あるまちをめざし、更なる市政発展に向けて努力してまいります。

今後とも皆様方の変わらぬお力添えをお願い申し上げます。



甲賀市20年のあゆみ



2006年
(平成18年)

- 3月 ● 泉土地区画整理事業竣工
● 的場土地区画整理事業竣工
- 4月 ● 「水口スポーツの森 甲賀市民スタジアム」オープン
● 「土山体育館」オープン
● 「東部学校給食センター」完成
- 8月 ● 「水口スポーツの森 多目的グラウンド」オープン

▼2004年 甲賀市誕生記念式典



2007年
(平成19年)

- 3月 ● 虫生野土地区画整理事業竣工
- 6月 ● 「上朝宮誓光寺の木造十一面観音立像・像内納入品」が重要文化財に指定
- 8月 ● 「第61回全国茶品評会出品茶審査会」を甲賀市で開催
【3部門で農林水産大臣賞受賞】
- 11月 ● 「第27回全国豊かな海づくり大会」にて天皇皇后両陛下が甲賀市に
行幸啓
● 「全国お茶まつり」を甲賀市で開催

2004年
(平成16年)

- 10月 ● 水口、土山、甲賀、甲南、信楽町の合併により甲賀市が誕生
- 初代甲賀市長に
中嶋武嗣市長が就任
- 12月 ● 甲賀市誕生記念式典

2005年
(平成17年)

- 3月 ● 「宮町遺跡」が国史跡紫香楽宮跡に追加指定
- 11月 ● 「JR甲賀駅新駅舎」完成
● 4都市と姉妹都市提携
(アメリカ合衆国: トラバースシティ市、マーシャル市、
デウィット市・デウィットチャータータウンシップ)
大韓民国: 利川市
- 市制施行1周年記念式典
【甲賀市市民憲章を発表】
- 12月 ● 人権尊重の都市宣言(甲賀市)
● 非核平和都市宣言(甲賀市議会)



▲2007年 海づくり大会で天皇皇后両陛下が甲賀市に



▲2008年 新名神高速道路開通



▲甲賀市の花「ササユリ」



▲甲賀市の木「スギ」



▲甲賀市の鳥「カワセミ」

2008年
(平成20年)

- 1月 ●市の花・木・鳥が決定
(花 ササユリ 木 スギ)
(鳥 カワセミ)
- 2月 ●新名神高速道路開通
(草津田上IC～亀山JCT)
- 3月 ●7月31日を「甲賀市青少年
活動安全誓いの日」と制定
- 5月 ●紫香楽宮跡で万葉歌木簡
を発見
- 7月 ●「史跡甲賀郡中惣遺跡群」
が国指定

2009年
(平成21年)

- 3月 ●甲南IC開通
- 7月 ●「油日神社・矢川神社」
が国史跡甲賀郡中惣
遺跡群に追加指定

2010年
(平成22年)

- 3月 ●「水口スポーツの森
ふれあい広場」オープン
- 8月 ●「くすり学習館」オープン
- 「鍛冶屋敷遺跡・北黄瀬遺跡・
新宮神社遺跡の一部」が国史跡
紫香楽宮跡に追加指定
- 12月 ●「JR寺庄駅新駅舎」完成

2011年
(平成23年)

- 4月 ●自治振興会設立と
各地域市民センター
開設
- 10月 ●「水口スポーツの森
陸上競技場」オープン

2012年
(平成24年)

- 11月 ●水口岡山城跡で
発掘調査開始

2014年
(平成26年)

- 10月 ●市制施行10周年記念式典

2013年
(平成25年)

- 4月 ●公立甲賀病院が移転新築し開院
- 信楽高原鐵道を公有民営化
- 9月 ●台風18号による豪雨で市内に大きな被害
(住宅・家屋、道路河川、農林業などへの被害)
信楽高原鐵道杣川橋梁流失



▲「ゲッコウガ」のポケふた

2017年
(平成29年)

- 2月 ●「史跡水口岡山城跡」が国指定
- 4月 ●子育て世代包括支援センター「ここも〜り」オープン
●日本遺産に「忍者」と「信楽焼」がダブル認定
- 5月 ●甲賀市役所及び甲賀大原地域市民センター
(現甲賀地域市民センター)が新庁舎で業務開始
- 11月 ●イクボス共同宣言
- 12月 ●東山遺跡で紫香楽宮に関連する
大型の掘立柱建物跡を発見



▲2017年 日本遺産に「忍者」「信楽焼」ダブル認定

2019年
(平成31年・
令和元年)

- 5月 ●甲賀市まちづくり活動センター
「まるーむ」オープン
●「JR甲南駅新駅舎」完成
- 9月 ●NHK連続テレビ小説
「スカーレット」放送開始
●信楽地域市民センターが
新庁舎で業務開始

2018年
(平成30年)

- 10月 ●重要文化財の櫛野寺
木造十一面観音坐像
が33年ぶりに大開帳

2020年
(令和2年)

- 4月 ●「信楽伝統産業会館」
オープン
●「西部学校給食センター」
完成
- 5月 ●「水口体育館」オープン
- 7月 ●「テレビドラマの世界
〜スカーレットの舞台
甲賀市信楽〜」オープン
- 11月 ●観光インフォメーション
センター「甲賀流リアル
忍者館」オープン

2016年
(平成28年)

- 3月 ●国道1号水口道路
4車線化完成
●甲賀市まちづくり
基本条例を制定
- 10月 ●第2代甲賀市長に
岩永裕貴市長が就任

2015年
(平成27年)

- 3月 ●「近江甲賀の前挽鋸製造用具及び
製品」が国の重要有形民俗文化財
に指定
(2020年度の林業遺産にも選定)
●寺庄駅周辺土地地区画整理事業
竣工
- 7月 ●第39回全国高等学校総合文化祭
にて秋篠宮殿下・佳子内親王殿下
が甲賀市をご訪問
- 10月 ●「新宮神社遺跡の一部」が
国史跡紫香楽宮跡に追加指定



◀甲賀流リアル忍者館



▲2022年 第72回全国植樹祭



▲ユネスコ無形文化遺産
「瀧樹神社のケンケト踊り」

2024年
(令和6年)

- 3月 ●みなくち子どもの森が環境省の「自然共生サイト」に認定
- 4月 ●近江鉄道を公有民営化
●公私連携幼保連携型認定こども園「レイモンド甲賀こども園」開園
- 5月 ●「みなくるプラザ」オープン
- 6月 ●甲賀市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度開始
- 10月 ●市制施行20周年を迎える

2023年
(令和5年)

- 2月 ●大人気ゲーム「モンスターハンター」とのコラボイベントを実施
●「土山家住宅(土山宿本陣跡)」が国登録有形文化財に登録
- 3月 ●「甲賀売薬の製造・販売用具」が国登録有形民俗文化財に登録
- 4月 ●公私連携幼保連携型認定こども園「伴谷くじらこども園」開園
●オーガニックビレッジ宣言
- 6月 ●「紙本墨画鳥獣人物戯画丁巻断簡(秀明文化財団所蔵)」が重要文化財に指定

2022年
(令和4年)

- 1月 ●「土山開発センター」オープン
- 2月 ●しのびポケモン「ゲッコウガ」のポケふたが登場
- 3月 ●「東山遺跡」が国史跡紫香楽宮跡に追加指定
●甲賀北地区工業団地土地区画整理事業竣工
- 4月 ●「名神名阪連絡道路」が重要物流道路に指定
●公私連携幼保連携型認定こども園「このっす園」開園
- 6月 ●「第72回全国植樹祭」を鹿深夢の森で開催
●幻の忍術書「間林清陽」発見
- 9月 ●甲賀市環境未来都市宣言
- 11月 ●ウッドスタート宣言
●「瀧樹神社のケンケト踊り」がユネスコ無形文化遺産に登録



▲2022年 甲賀市環境未来都市宣言

2021年
(令和3年)

- 1月 ●貴生川西内貴土地区画整理事業竣工
- 8月 ●「信楽高原鐵道の第一大戸川橋梁」が重要文化財に指定
- 10月 ●東京2020パラリンピックトライアスロン男子の銀メダリスト宇田秀生選手に甲賀市市民栄誉賞第一号を贈呈



2021年 宇田選手に
甲賀市市民栄誉賞▶



～ 甲賀市はこれからも市民のみなさんと歩んでいきます～